

川崎景太が贈る「イサム・ノグチ 和のAKARIと暮らす」展開催
心癒やされる「もてなしの時間」を楽しんで
そごう神戸店



花と光の芸術を楽しんで

川崎景太(かわさきけいた)プロフィール

フラワーアーティスト/ナチュラルアーティスト
1958年、東京生まれ。1982年、カリフォルニア・カレッジ・オブ・アート・アンド・クラフト卒業。マミフラワーデザインスクール副総長、マミフラワーデザインプロデューサー。卓越したセンスと技で、数々のデモンストレーションや展覧会、テレビ、雑誌でのプレゼンテーションを手がける現代フラワーデザイン界のリーダーのひとり。大胆な発想の空間インスタレーションにも定評があり、ディスプレイデザイン関連でも数々の賞を受賞している。
「花のメッセージ」(グラフィック社)、「花のすみか」(誠文堂新光社)、「花・異次元」(講談社)ほか、著書多数。

しつとりと落ち着いた秋は芸術を堪能したい。そんな人におすすめ、花と光が織りなす、心癒やされる時間を過ごしてみませんか。そごう神戸店新館8階・催会場では、10月20日(水)〜26日(火)、花ある暮らし、光ある時間「イサム・ノグチが贈る「イサム・ノグチ 和のAKARIと暮らす」展」を開催。

「光の彫刻」ともいわれるイサム・ノグチの芸術作品「AKARIシリーズ」は、日々暮らしの中に溶け込み、愛され続ける生活の道徳のひとつ。研ぎ澄まされたモダンな造形美と、光が和紙を透過することによって

生まれる「自然の温かみ」は、芸術やデザインに関する知識の有無に関係なく、すべての人の心をとらえます。一方、自然をアートに変えるフラワーデザインと、大胆な発想の空間インスタレーションを得意とする川崎景太。そんな二人の新しい世界がここに生まれます。

繊細なフラワーアレンジメントや、異彩を放つインスタレーション、光が創る空間は、スローな空気が漂い、異次元にいるかのようになり、私たちを癒やさせてくれるはず。そごう神戸店新館8階・催会場

本展では、川崎景太が「花とAKARI」が交感する暮らしの空間」に取り組みます。木々の声を聞き、花々と対話しながら独自の美をつむぎ出すナチュラルアートと、光の彫刻から投射される陽光や月明かりにも似た「AKARI」との新しい出会い。

そごう神戸店(大代表)
078-214181

日時 10月20日(水)〜26日(火)、期間中無休。午前10時〜午後8時(入館は7時30分まで)
入場料 一般700円、大高生500円、※中学生以下無料
問い合わせ
そごう神戸店(大代表)
078-214181